



② やってみる

練習問題

次の傍線部の動詞の
基本形・活用の種類・活用形を答えよ。
(例) 住む・マ行四段・未然形

・ 亡き人の来る夜とて魂まつるわざは、

来・カ行変格活用・連体形

く

解説

- ① 終止形を考える⇒「**来**」＝カ行変格活用
「来る」の時点でカ行変格活用であることが確定。なので「来(く)」が終止形。
- ② 後ろについている言葉を見る⇒「**連体形**」
後ろに「夜」という名詞＝体言が付くときは「連体形」に活用している！



② やってみる

練習問題

次の傍線部の動詞の
基本形・活用の種類・活用形を答えよ。
(例) 住む・マ行四段・未然形

・いみじからむ心地もせず、

す・サ行変格活用・未然形

解説

- ① 終止形を考える⇒「**す**」＝**サ行変格活用**
「**せ**」だけの形になれる動詞は「**す**」以外ありえない！
- ② 後ろについている言葉を見る⇒「**未然形**」
後ろに「**ず**」が付いているので問答無用で未然形と確定。



② やってみる

練習問題

次の傍線部の動詞の
基本形・活用の種類・活用形を答えよ。
(例) 住む・マ行四段・未然形

・去なば去ね。

「去ぬ」 ・ ナ行変格活用 ・ 未然形 / 「去ぬ」 ・ ナ行変格活用 ・ 命令形

解説

①終止形を考える⇒「去ぬ」=ナ行変格活用

「去ぬ」が出て来た時点でナ変であることは確定！

②後ろについている言葉を見る⇒「未然形」/「命令形」

1つ目：後ろが「ば」だから活用形が分からない！？となっても大丈夫。

この動詞は「ナ変」なので、「ナ変の活用表」を思い出そう。

「去な」で終わる活用形は未然形しかないはず！

2つ目：1つ目と同様。「去ね」の形は命令形だけのもの。



② やってみる



いったんとめてね！

練習問題

次の傍線部の動詞の
基本形・活用の種類・活用形を答えよ。
(例) 住む・マ行四段・未然形

① をかきしき花ありと言う。

② をかきしき花ありてうれし。

あり・ラ行変格活用・終止形

あり・ラ行変格活用・連用形

解説

① 後ろに「と」が付いているときは**終止形**だよ！

現代語でも【～と言った。】と言う様に、この文章は【「をかきしき花あり」と言う。】という形になっているよ。
つまり「と」の前には【**」**】が付く＝**会話文の終わり**になっているよ。
なので「と」が後ろについているときは**終止形**になっているんだ！

② 後ろに「て」が付いているときは**連用形**だったね！

ラ変は連用形/終止形と已然形/命令形が「り」と「れ」同士形が被っているのので
後ろの言葉をよく見て活用形を正しく見極めよう！



③ やってみる



いったんとめてね!

練習問題①

次の活用表を完成させよ。

来	基本形
○	語幹
こ	形 未然
き	形 連用
く	形 終止
くる	形 連体
くれ	形 已然
こよこ	形 命令

す	基本形
○	語幹
せ	形 未然
し	形 連用
す	形 終止
する	形 連体
すれ	形 已然
せよ	形 命令

往ぬ	基本形
往	語幹
な	形 未然
に	形 連用
ぬ	形 終止
ぬる	形 連体
ぬれ	形 已然
ね	形 命令

あり	基本形
あ	語幹
ら	形 未然
り	形 連用
り	形 終止
る	形 連体
れ	形 已然
れ	形 命令



③ やってみる



いったんとめてね!

練習問題②

下線部の動詞の**基本形・活用の種類・活用形**を答えよ。
(例) 住む・マ行四段・未然形

- をかしき花ありと言う。 **あり・ラ行変格活用・終止形**
- 去なば去ね。 **去ぬ・ナ行変格活用・未然形/命令形**
- 亡き人の来る夜とて魂まつるわざは **来　・カ行変格活用・連体形**
- いみじからむ心地もせず、 **す　・サ行変格活用・未然形**

詳しい解説はそれぞれの活用の解説動画を見返してね!





③ やってみる



いったんとめてね!

練習問題③

次の語群から以下の動詞をそれぞれひとつずつ選びなさい。
①カ行変格活用、②サ行変格活用、③ナ行変格活用、④ラ行変格活用

サ変

ハ行上一段活用

カ行四段活用

カ行下一段活用

ラ行下二段活用

カ行下二段活用

干る

歩く

おはす

蹴る

離る

受く

去ぬ

持て来

老ゆ

居る

侍り

ナ変

カ変
(複合動詞)

ヤ行下上二段活用

ワ行上一段活用

ラ変